



2 学期の教育活動と感染症対策について

校長 河村 祐好

本校では、武蔵野市教育委員会の方針やガイドラインに基づき、主に以下のような感染症対策を講じて教育活動を進めてまいります。保護者の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

＜基本的な感染症予防策の徹底＞

- ・登下校時の靴箱での密を避けるため、5名程度ずつでの入舎・下校を行います。
- ・マスクの着用、手洗い、こまめな換気、人との十分な間隔、給食喫食時の約束等、これまでも行ってきた予防策を再確認し徹底します。（マスクは、熱中症対策として外させる場合もあります。）
- ・休み時間の外遊びは、下学年・上学年の交代制にし、遊びの種類を限定して、校庭での密を避けるようにします。休み時間の前後にも手洗いや手指の消毒を行います。
- ・授業終了後は、速やかに下校させます。5・6年生の委員会活動（代表委員会は4年生も含む）の時間もできるだけ短くします。

＜学習活動等について＞

- ・9月12日（日）まで、感染リスクの高い活動（歌唱・合唱や管楽器を用いる活動、身体接触を伴う運動、調理実習、ペアや小グループでの長時間に及ぶ話し合い活動、子ども同士が顔を寄せ合うような実験や観察など）は行わないようにし、各教科等の単元の配列を入れ替えるなどして対応します。
- ・特別活動では、異学年交流の「ふれあいタイム」を当面の間、中止します。

＜学校行事等について＞

- ・9月16日（木）～22日（水）に予定していた5年生のセカンドスクールは延期とし、10月後半に2泊3日で、同じ南魚沼市において実施できるよう計画中です。
- ・10月4日（月）～6日（水）に予定している4年生のプレセカンドスクールは、実施の方向で準備を進めています。予定通りの実施が難しい場合には、1泊2日や日帰りでの実施を考えています。

＜感染予防による欠席や臨時休業が発生した場合の対応について＞

- ・感染予防や感染不安等で登校できない場合は、1週間の予定を示し、プリントや学習者用PCを活用するなどして個別の対応を行います。学年に応じて対応の内容や方法が違いますので、担任にご相談ください。
- ・臨時休業が発生した場合、学習者用PCを活用した「オンライン朝の会」を実施します。また、教材や課題の提供や児童とのやりとりができるように体制を整えています。お子さんのPCのGoogle Meetの機能を活用しますので、保護者の皆様も千川小HPで活用方法をご確認ください。

今後の状況によって対応が延長・変更になる場合も考えられます。その際は、改めておたより、本校HP、学校緊急メール等でお知らせいたします。